

平成 2 8 年第 4 回中間市議会定例会会期日程(案)

(会 期 1 1 月 2 9 日～1 2 月 1 3 日：1 5 日間)

月	日	曜	本 会 議	委員会	審 査 事 項
1 1 月 2 9 日	火		開 議 午前 1 0 時		1. 会期の決定 2. 同意案第 4 号～第 5 号 3. 議案第 4 8 号～第 5 8 号 4. 請願第 1 号 「 議案上程・提案理由説明 」 「 質疑・討論・採決 」
1 1 月 3 0 日	水		休 会		
1 2 月 1 日	木		開 議 午前 1 0 時		1. 一般質問 2. 議案第 4 8 号～第 5 1 号 議案第 5 3 号～第 5 8 号 3. 請願第 1 号 [質疑・委員会付託]
1 2 月 2 日	金		休 会		
1 2 月 3 日	土		休 会		
1 2 月 4 日	日		休 会		
1 2 月 5 日	月		休 会	委員会	
1 2 月 6 日	火		休 会	委員会	
1 2 月 7 日	水		休 会	委員会	
1 2 月 8 日	木		休 会	委員会	
1 2 月 9 日	金		休 会	委員会	
1 2 月 1 0 日	土		休 会		
1 2 月 1 1 日	日		休 会		
1 2 月 1 2 日	月		休 会		
1 2 月 1 3 日	火		開 議 午前 1 0 時		1. 議案第 4 8 号～第 5 1 号 議案第 5 3 号～第 5 8 号 2. 議員提出議案第 1 号～2 号 3. 請願第 1 号 4. 意見書案第 1 8 号～第 2 3 号 「 議案上程・提案理由説明 」 「 委員長報告・質疑・討論・採決 」

諸 般 の 報 告

第4回中間市議会定例会

平成28年11月29日

(報告書の受領)

1. 地方自治法第235条の2第3項の規定により、各会計の例月出納検査結果報告書を、9月16日、10月3日、5日、21日、11月9日付で監査委員から下記のとおりそれぞれ受領した。

記

- | | |
|-----------------|---------------|
| (1) 一般会計及び特別会計等 | 平成28年度6月分～7月分 |
| (2) 病院事業会計 | 平成28年度4月分～6月分 |
| (3) 水道事業会計 | 平成28年度4月分～6月分 |

2. 地方自治法第199条第9項の規定により、定期監査結果報告書を、9月26日、10月5日、11月14日付で監査委員から下記のとおりそれぞれ受領した。

記

- | | | | |
|-------|---|-------|------------------|
| (1) 会 | 計 | 課 | 平成26年度
平成27年度 |
| (2) 課 | 税 | 課 | 平成26年度
平成27年度 |
| (3) 土 | 木 | 管 理 課 | 平成26年度
平成27年度 |

3. 地方自治法第180条第2項の規定により、専決処分の報告書を、11月18日付で市長から下記のとおり受領した。

記

- (1) 損害賠償の額を定め、和解することについて

・相手方



・事故の概要

事故発生日時 平成28年8月30日 午後1時ごろ

事故の発生場所 福岡市博多区博多駅東二丁目

タイムズ博多駅東二丁目第2駐車場内

事故の状況 市職員がANAクラウンプラザホテル福岡にて
開催される会議への出張途中に道順を誤ったた

め、公用車を事故発生場所であるコインパーキング内で方向転換させようとしたところ、事故発生場所に駐車中であった本件事故の相手方が所有する自動車に接触し、当該車両を破損させたもの。

・ 損害賠償の額 1 5 1 , 0 0 0 円

(意見書の提出)

平成28年9月29日の本会議で可決された下記の意見書を、同日付で関係機関に対しそれぞれ送付した。

記

- (1) チーム学校推進法の早期制定を求める意見書
- (2) 返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡大を求める意見書
- (3) 年金の適正な運用を求める意見書
- (4) 核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書
- (5) 沖縄県東村高江へのヘリパッド建設中止および安倍政権による沖縄県への違法確認訴訟撤回を求める意見書

平成28年 第4回 12月 (定例) 中 間 市 議 会 会 議 録 (第1日)

平成28年11月29日 (火曜日)

議事日程 (第1号)

平成28年11月29日 午前10時00分開会

- 日程第 1 会期の決定
- 日程第 2 同意案第4号 教育委員会教育長の任命について
(日程第2 提案理由説明・質疑・討論・採決)
- 日程第 3 同意案第5号 教育委員会の委員の任命について
(日程第3 提案理由説明・質疑・討論・採決)
- 日程第 4 第52号議案 中間市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
(日程第4 提案理由説明・質疑・討論・採決)
- 日程第 5 第48号議案 平成28年度中間市一般会計補正予算 (第3号)
- 日程第 6 第49号議案 平成28年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算 (第3号)
- 日程第 7 第50号議案 平成28年度中間市介護保険事業特別会計補正予算 (第2号)
- 日程第 8 第51号議案 平成28年度中間市公共下水道事業特別会計補正予算 (第2号)
(日程第5～日程第8 提案理由説明)
- 日程第 9 第53号議案 中間市市税条例の一部を改正する条例
- 日程第10 第54号議案 中間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 日程第11 第55号議案 中間市レンタサイクル用自転車等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
(日程第9～日程第11 提案理由説明)
- 日程第12 第56号議案 中間市農業委員会の委員の定数に関する条例
(日程第12 提案理由説明)
- 日程第13 第57号議案 中間市道路線の廃止について
- 日程第14 第58号議案 中間市道路線の認定について
(日程第13～日程第14 提案理由説明)
- 日程第15 請願第1号 中間市国民健康保険税の引き上げの中止を求める請願
(日程第15 趣旨説明)
- 日程第16 会議録署名議員の指名

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（18名）

1 番	堀田 英雄君	2 番	植本 種實君
3 番	田口 善大君	4 番	小林 信一君
5 番	宮下 寛君	6 番	青木 孝子君
7 番	田口 澄雄君	8 番	掛田るみ子君
9 番	草場 満彦君	10 番	中尾 淳子君
11 番	山本 慎悟君	12 番	佐々木晴一君
13 番	安田 明美君	14 番	中野 勝寛君
15 番	原田 隆博君	16 番	下川 俊秀君
17 番	井上 太一君	19 番	米満 一彦君

欠席議員（なし）

欠 員（1名）

説明のため出席した者の職氏名

市長	松下 俊男君	副市長	後藤 哲治君
教育長	増田 俊明君	総務部長	園田 孝君
総合政策部長	藤崎 幹彦君	市民部長	柴田精一郎君
保健福祉部長	小南 敏夫君	建設産業部長	間野多喜治君
教育部長	濱田 孝弘君		
環境上下水道部長			久野 裕彦君
市立病院事務長 ...	貞末 孝光君	消防長	三船 時彦君
総務課長	後藤 謙治君	財政課長	田代 謙介君
企画政策課長	蔵元 洋一君		
世界遺産推進室長			安永日出男君
課税課長	森満 学君	健康増進課長	岩河内弘子君
介護保険課長	冷牟田 均君	土木課長	藤田 晃君
産業振興課長	船津喜久男君	教育総務課長	田中 英敏君
下水道課長	岩切 伸一君		

事務局出席職員職氏名

事務局長	西村	拓生君	書	記	八汐	雄樹君	
書	記	熊谷	浩二君	書	記	池田	恭君

午前 9 時 59 分開会

○議長（堀田 英雄君）

おはようございます。ただいままでの出席議員は 18 名で、定足数に達しております。
これより平成 28 年第 4 回中間市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付しておりますので、御了承をお願いいたします。

この際、日程に入ります前に諸般の報告を行います。

報告事項はお手元に配付してあるとおりであります。朗読は省略したいと思いますので、
ご了承をお願いいたします。

なお、本日の議案等の朗読は省略したいと思いますので、ご了承をお願いいたします。

日程第 1. 会期の決定

○議長（堀田 英雄君）

これより日程第 1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、お手元の会期日程表のとおり、本日から
12 月 13 日までの 15 日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（堀田 英雄君）

ご異議なしと認めます。よって、今期定例会の会期は 15 日間と決しました。

日程第 2. 同意案第 4 号

○議長（堀田 英雄君）

次に、日程第 2、同意案第 4 号教育委員会教育長の任命についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

同意案第 4 号教育委員会教育長の任命について、提案理由を申し上げます。

本市の教育委員であり、現教育長であります増田俊明氏が、来年 1 月 3 日をもちまして
任期満了となります。つきましては、後任の委員の任命に当たり、教育行政に高い識見を
有しておられます同氏を引き続き任命いたしたく、地方教育行政の組織及び運営に関する
法律第 4 条第 1 項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

なお、任期につきましては、同法第 5 条第 1 項の規定により 3 年となっております。

ご同意のほど、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（堀田 英雄君）

これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（堀田 英雄君）

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。ただいま議題となっております同意案第4号は、委員会の付託を省略したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(堀田 英雄君)

ご異議なしと認め、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(堀田 英雄君)

討論なしと認めます。

これより同意案第4号教育委員会教育長の任命についてを採決いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております同意案第4号については、これに同意することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(堀田 英雄君)

ご異議なしと認めます。よって、同意案第4号は同意することに決しました。

この際、暫時休憩いたします。

午前10時02分休憩

.....

午前10時04分再開

○議長(堀田 英雄君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

_____ . _____ . _____

日程第3. 同意案第5号

○議長(堀田 英雄君)

次に、日程第3、同意案第5号教育委員会の委員の任命についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長(松下 俊男君)

同意案第5号教育委員会の委員の任命について、提案理由を申し上げます。

本市の教育委員であります中尾寿子氏が、本年12月31日をもって任期満了となります。つきましては、後任の委員の任命に当たり、人格が高潔で教育、学術及び文化に関し高い識見を有しておられます坂口充笑氏を任命いたしたく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

なお、任期につきましては、同法附則第4条の規定により2年となっております。

ご同意のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（堀田 英雄君）

これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（堀田 英雄君）

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。ただいま議題となっております同意案第5号は、委員会の付託を省略したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（堀田 英雄君）

ご異議なしと認め、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（堀田 英雄君）

討論なしと認めます。

これより同意案第5号教育委員会の委員の任命についてを採決いたします。

この採決は、無記名投票をもって行います。

議場の閉鎖を命じます。

（議場閉鎖）

○議長（堀田 英雄君）

ただいまの出席議員は17人であります。

投票用紙を配付させます。

（投票用紙配付）

○議長（堀田 英雄君）

投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（堀田 英雄君）

配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

（投票箱点検）

○議長（堀田 英雄君）

異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

本件について同意することに賛成の諸君は「賛成」と、また反対の諸君は「反対」と記載の上、点呼に応じて順次投票を願います。

なお、重ねて申し上げます。投票中、賛否を表明しない投票及び賛否の明らかなでない投

票は、会議規則第70条第2項の規定により否とみなします。

点呼を命じます。

(点呼開始・投票)

.....

2 番	植本 種實議員	3 番	田口 善大議員
4 番	小林 信一議員	5 番	宮下 寛議員
6 番	青木 孝子議員	7 番	田口 澄雄議員
8 番	掛田るみ子議員	9 番	草場 満彦議員
10 番	中尾 淳子議員	11 番	山本 慎悟議員
12 番	佐々木晴一議員	13 番	安田 明美議員
14 番	中野 勝寛議員	15 番	原田 隆博議員
16 番	下川 俊秀議員	17 番	井上 太一議員
19 番	米満 一彦議員		

.....

○議長（堀田 英雄君）

投票漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（堀田 英雄君）

投票漏れなしと認めます。投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

○議長（堀田 英雄君）

開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に田口澄雄君及び米満一彦君を指名いたします。

よって、両君の立ち会いを願います。

(開票)

○議長（堀田 英雄君）

投票の結果を報告いたします。

投票総数17票、これは先ほどの出席議員数に符合しております。そのうち、賛成13票、反対4票、以上のとおり賛成多数であります。

よって、同意案第5号については、同意することに決しました。

この際、暫時休憩いたします。

午前10時12分休憩

午前10時14分再開

○議長（堀田 英雄君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第4. 第52号議案

○議長（堀田 英雄君）

次に、日程第4、第52号議案中間市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

第52号議案中間市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について、提案理由を申し上げます。

今回の条例改正は、本年度の人事院勧告に基づき、一般職職員の給与の改定を行うものでございます。

改正の主な内容といたしましては、まず官民の給与格差を是正することを目的といたしまして、給料表にあっては水準を平均0.2%、金額にいたしますと、若年層においては平均1,500円、それ以外の職員においては平均400円引き上げ、期末勤勉手当にあっては、民間の支給割合に見合うように0.1月分引き上げ、勤勉手当に配分するものでございます。

また、扶養手当につきましては、女性の就労状況の変化への対応及び子育て支援の一環といたしまして、平成29年度から段階的に配偶者に係る扶養手当の額を、他の扶養親族に係るものと同額まで減額し、子に係る扶養手当の額を増額するものでございます。

なお、執行日につきましては、給与表に係る改正につきましては公布の日から施行し、平成28年4月1日から適用することといたしております。

また、期末勤勉手当に係る改正につきましては公布の日から、扶養手当に係る改正につきましては平成29年4月1日から施行することといたしております。

ご審議のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（堀田 英雄君）

これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

○議長（堀田 英雄君）

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。ただいま議題となっております第52号議案は、委員会の付託を省略したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（堀田 英雄君）

ご異議なしと認め、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありませんか。田口澄雄君。

○議員（7番 田口 澄雄君）

第52号議案中間市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例については、日本共産党議員団を代表して、反対討論をいたします。

今回のこの改定案は、一般職国家公務員の給与法の改定に基づく改定案ですが、公務員賃金は2014年度勧告の給与制度の総合的見直しによって、平均2%の賃金削減が行われています。今回の改定案では、0.2%の賃上げがなされていますが、これでは余りにも少額過ぎると言わざるを得ません。

また、去年の人事院勧告では、見直す必要はないとしていた配偶者手当について、民間の実態や公務員労働者の実態を無視して、突如として政府の要請を受けて削減を行うこととしたことは、今後の給与改定のあり方について問題を残しました。たとえ子供にかかわる扶養手当をふやしたとしても、多くの職員にとっては減額だけとなり、生活費への負の影響は大きいものがあります。

今回の改定の背景には、昨今の労働力不足を補う手段として、女性の多くを安上がり労働者として活用したいという財界の要求があります。そのために、税制上の優遇措置とセットで、このような扶養にかかわる手当の減額が出されてきたものです。

財界は、かねてより成果主義賃金推進の立場から、生活給の縮小と成果給への拡大を機として、扶養手当等の関連手当の削減を主張していました。今回のこの改定案は、そうした財界の要求に沿ったものです。

しかし、国内消費の6割を占める内需と、その大きな要因である公務員労働者のこのような賃金実態からは、国内景気の浮揚は望めません。

以上のことから、この改定案については反対をいたします。

○議長（堀田 英雄君）

ほかに討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（堀田 英雄君）

これにて討論を終結いたします。

これより第52号議案中間市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を起立により採決いたします。

本案については、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（起立）

○議長（堀田 英雄君）

起立多数であります。よって、第52号議案は原案のとおり可決することに決しました。

日程第5. 第48号議案

日程第6. 第49号議案

日程第7. 第50号議案

日程第8. 第51号議案

○議長（堀田 英雄君）

次に、日程第5、第48号議案から日程第8、第51号議案までの平成28年度各会計補正予算4件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

まず、第48号議案平成28年度中間市一般会計補正予算（第3号）について、提案理由を申し上げます。

まず、今回の補正予算の歳出の主なものといたしましては、総務費におきまして遠賀川水源地ポンプ室の保全活用計画を策定するために、詳細な建物調査が必要となりましたことから、この経費に1,130万円を計上いたしております。

次に、民生費におきましては、民間の介護事業所の防犯強化対策といたしまして、防犯カメラ等の設置費用への補助金を200万円、民間保育所の保育士の業務負担軽減のためのシステム導入費用、事故防止のためのビデオカメラ設置費用への補助金を320万円計上し、子供から高齢者まで安心して暮らせるまちづくりを推進してまいります。

また、本年度実施予定といたしておりました子育て支援センター改修のための設計委託料につきましては、本年度の実施を見送り、1,060万円全額を減額いたしております。子育て支援センターにつきましては、引き続き今後の施設の有効活用について十分検討を行い、方針を決定してまいりたいと思っております。

農林水産業費におきましては、下大隈地区のかんがい用水ポンプの設置工事に250万円を計上しております。

商工費におきましては、平成29年2月に開催予定のフットパスイベントの実施に要する経費を100万円計上し、地域経済の活性化を図ってまいります。

教育費におきましては、国の保護者負担軽減措置拡充に伴い、私立幼稚園就園奨励費補助金を450万円追加をいたしております。

また、特別会計への繰出金でございますが、国民健康保険事業におきましては、職員人件費及び出産育児一時金の増加に伴いまして850万円、介護保険事業におきましては、職員人件費の増加に伴い770万円をそれぞれ追加をし、公共下水道事業におきましては、受益者負担金の増額に伴い620万円減額することといたしております。

こうした経費の財源となります歳入につきましては、国庫補助金におきまして社会資本整備総合交付金を410万円、地域介護・福祉空間整備費等施設整備交付金を200万円、

県補助金におきましては、農村整備総合事業費補助金を１００万円計上いたしております。

以上によりまして、歳入歳出それぞれ３，１８０万円を追加をし、予算の総額を歳入歳出それぞれ１８５億１，８３０万円とするものでございます。

どうぞご審議のほど、よろしくお願いを申し上げます。

次に、第４９号議案平成２８年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算（第３号）について、提案理由を申し上げます。

歳出の主な内容といたしましては、平成２８年４月１日付人事異動等に伴い、総務費を７４０万円追加をいたしております。

また、出産育児一時金支給件数の増加に伴い、出産育児一時金を１８０万円、Ｃ型肝炎の新薬等による高額医療費の増額に伴い、高額医療費拠出金を３，３７０万円、一般被保険者保険税還付額の増加及び平成２７年度補助金確定に伴い、諸支出金を２，０４０万円追加をし、支出額の確定に伴い、老人保健拠出金を１００万円、後期高齢者支援金等を１，６１０万円、介護納付金を１，８８０万円減額いたしております。

次に、歳入の主な内容といたしましては、国庫支出金及び県支出金のうち、高額医療費共同事業負担金をそれぞれ８４０万円、高額医療費共同事業交付金を４，８９０万円、一般会計繰入金を８５０万円追加をし、国庫負担金のうち療養給付費等負担金を１，１５０万円、国庫補助金を４８０万円、県補助金を１９０万円、歳入欠陥補填収入を３，０５０万円減額いたしております。

以上により、歳入歳出それぞれ２，７４７万円を追加をし、予算の総額を歳入歳出それぞれ８２億４２４万円とするものでございます。

ご審議のほど、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

次に、第５０号議案平成２８年度中間市介護保険事業特別会計補正予算（第２号）の提案理由を申し上げます。

まず、保険事業勘定の歳出といたしまして、総務費におきまして、人事異動に伴います職員人件費を７７０万円追加をいたしております。

歳入につきましては、歳出補正に伴う職員給与等繰入金を７７０万円追加をいたしております。

次に、介護サービス事業勘定の歳出といたしましては、予防給付ケアプラン作成件数の増加に伴いまして、新予防給付ケアプラン作成委託料といたしまして、居宅介護支援事業費を４３０万円追加をいたしております。

歳入につきましては、居宅支援サービス計画費収入を４３０万円追加をいたしております。

以上によりまして、保険事業勘定にあつては、歳入歳出それぞれ７７８万円、介護サービス事業勘定にあつては、歳入歳出それぞれ４３２万円、合わせて１，２１０万円を追加をし、予算の総額を歳入歳出それぞれ４９億５，４９９万円とするものでございます。

どうぞご審議のほど、よろしくお願いを申し上げます。

次に、第51号議案平成28年度中間市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）について、提案理由を申し上げます。

今回の補正の主な内容といたしましては、歳出におきまして下水道受益者負担金の一括納付件数が増加したことにより、受益者負担金報奨金170万円を追加するものでございます。

次に、歳入におきましては、下水道受益者負担金の賦課対象面積が増加したことにより、受益者負担金を800万円追加をし、また一般会計繰入金を620万円減額するものでございます。

以上によりまして、歳入歳出それぞれ176万円を追加をし、予算の総額を歳入歳出それぞれ28億1,548万円とするものでございます。

どうぞご審議のほど、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（堀田 英雄君）

ただいま議題となっております各会計補正予算4件に対する質疑は12月1日の本会議で行いますので、御了承をお願いいたします。

日程第 9. 第53号議案

日程第10. 第54号議案

日程第11. 第55号議案

○議長（堀田 英雄君）

次に、日程第9、第53号議案から日程第11、第55号議案までの条例改正3件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

第53号議案中間市市税条例の一部を改正する条例について、提案理由を申し上げます。

今回の条例改正は、日本と台湾との間で所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止などの措置を講じるための民間租税取り決めが締結されたことを受けまして、所得税法等の一部を改正する法律により改正されました外国居住者等の所得に対する相互主義による所得税法等の非課税等に関する法律の規定に基づくものでございます。

改正の内容といたしましては、同法による特例適用利子等及び特例適用配当等の所得を有する方に対し、他の所得と区分し、当該特例適用利子等及び特定適用配当等の所得の額の3%を市民税所得割額として分離課税するものでございます。

なお、条例の施行日につきましては、所得税法等の改正にあわせ、平成29年1月1日とし、平成30年度からの市県民税に適用することといたしております。

ご審議のほど、よろしくお願いを申し上げます。

次に、第54号議案中間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について、提案理由を申し上げます。

本市の特別会計国民健康保険事業につきましては、平成22年度から平成27年度までの一般会計からの法定外繰り入れを除く単年度収支を平均としますと、1億3,300万円の赤字となっております。

平成27年度におきましては、C型肝炎の高額な新薬が保険適用されたことなどから、保険給付費が1億7,470万円増加をしております。このことから、単年度赤字にならないように1億8,500万円の一般会計からの法定外繰り入れを行っております。

平成27年度に国民健康保険税を改定いたしましたものの、保険給付費の増加に伴い、医療保険分でございます基礎分が税収不足となり、また介護納付分につきましては、慢性的な税収不足となっておりますことから、大変厳しい財政状況下でございます。

これらのことから、医療保険分の基礎部分及び介護納付分に係る国民健康保険税の改定を行うことといたしました。

上程に先立ちまして、本市の国民健康保険運営協議会にお諮りをいたしましたところ、子育て世代に考慮した国民健康保険税の改定を行い、なお歳入が不足する部分については、一般会計からの法定外繰り入れを行うよう要望するという答申がございました。

主な改定の内容といたしましては、国民健康保険税のうち、医療保険分の基礎課税額の均等割額を「1万9,600円」から「2万2,600円」に、平等割額を「2万1,400円」から「2万3,200円」に、また介護納付金課税額の所得割額の税率を「1.50%」から「1.80%」に、均等割額を「5,000円」から「6,000円」に改定するものでございます。

今回の改定によりまして、平成29年度におきましては、約4,610万円の歳入増額が見込まれますことから、国民健康保険事業の財政運営の適正化を図るものでございます。

また、さきに上程いたしました中間市税条例の一部を改正する条例と同様に、所得税法等の一部を改正する法律によりまして、改正されました外国居住者等の所得に対する相互主義による所得税等の非課税等に関する法律の規定に従いまして、市民税で分離課税される特例適用利子等の額及び特例適用配当等の額を、国民健康保険税の所得割額の算定及び軽減判定に用いる総所得金額等に含めるものでございます。

なお、条例の施行日につきましては、所得税法等の改正によるものにあつては平成29年1月1日とし、平成30年度からの国民健康保険税に適用することといたしております。

国民健康保険税の税率改定にあつては平成29年4月1日とし、平成29年度からの国民健康保険税に適用することといたしております。

ご審議のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

次に、第55号議案中間市レンタサイクル用自転車等の設置及び管理に関する条例の一

部を改正する条例について、提案理由を申し上げます。

本市におきましては、世界遺産に登録されました遠賀川水源地ポンプ室を初めとする本市の観光資源を生かし、本市により多くの観光客を受け入れることを目的といたしまして、本年6月議会に議決いただきました中間市レンタサイクル用自転車等の設置及び管理に関する条例に基づき、移動手段といたしましてレンタサイクル用自転車及び市内散策を行う際の観光案内の手段といたしましての音声ガイドサービス端末の貸し出しを行っております。

今回の条例改正は、レンタサイクル用自転車及び音声ガイドサービス端末を若年層にも使用していただくべく、これらの使用車の範囲を拡大するものでございます。

改正の主な内容といたしましては、現在20歳以上と定めておりますレンタサイクル用自転車及び音声ガイドサービス端末の使用者の資格を、中学生以上に引き下げるものでございます。

なお、条例の施行日につきましては、平成29年1月1日といたしております。

ご審議のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（堀田 英雄君）

ただいま議題となっております条例改正3件に対する質疑は、12月1日の本会議で行いますので、御了承をお願いいたします。

日程第12．第56号議案

○議長（堀田 英雄君）

次に、日程第12、第56号議案中間市農業委員会の委員の定数に関する条例を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

第56号議案中間市農業委員会の委員の定数に関する条例について、提案理由を申し上げます。

今回の条例の制定は、農業委員会等に関する法律が施行され、農業委員の選出方法が選挙による選出から、市長が議会の同意を得て任命する任命制に改められたことに伴うものでございます。

この条例の内容といたしましては、中間市農業委員会の委員の定数を定めるものでございます。

また、附則におきまして、選挙による選出の制度が廃止されたことに伴い、中間市農業委員会の選挙による委員の定数条例を廃止をし、あわせて農業委員の報酬につきまして、農林水産省から農地利用の適正化に向けた積極的な活動を推進することを目的として、成果実績に応じた報酬の支給が求められておりますことから、中間市特別職職員の給与等に

関する条例の一部を改正し、能率給について規定するものでございます。

なお、施行日につきましては、現在の農業委員の任期満了にあわせ、平成29年7月20日といたしております。

ご審議のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（堀田 英雄君）

ただいま議題となっております第56号議案に対する質疑は、12月1日の本会議で行いますので、御了承をお願いいたします。

日程第13. 第57号議案

日程第14. 第58号議案

○議長（堀田 英雄君）

次に、日程第13、第57号議案及び日程第14、第58号議案の市道路線2件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

まず、第57号議案中間市道路線の廃止について、提案理由を申し上げます。

今回廃止をいたします路線は、殿牟田団地20号線及び殿牟田団地23号線の2路線でございます。

この2路線につきましては、中間市土手ノ内三丁目地内及び北九州市八幡西区岩崎四丁目地内の行政界上にあります私道を、北九州市が同市の市道として認定することを契機として、両市が行政区域を越えて市道認定することとなりましたことから、一旦路線の廃止を行うものでございます。

以上のとおり、2路線を廃止するに当たりまして、道路法第10条第3項の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

次に、第58号議案中間市道路線の認定について提案理由を申し上げます。

今回認定をいたします路線は、殿牟田団地20号線、殿牟田団地23号線、殿牟田団地30号線、塘ノ内11号線及び、松ヶ岡団地20号線の5路線でございます。

まず、殿牟田団地20号線、殿牟田団地23号線及び殿牟田団地30号線の3路線につきましては、中間市土手ノ内三丁目地内及び北九州市八幡西区岩崎四丁目地内の行政界上にあります私道を、北九州市が同市の市道として認定することを契機といたしまして、両市が行政区域を越えて市道認定するに当たりまして、中間市道として認定する道路を殿牟田団地23号線として、私道に接続する道路を殿牟田団地20号線及び殿牟田団地30号線として認定するものでございます。

道路の概要といたしましては、殿牟田団地20号線にあつては幅員5.99メートル、

実延長 99.16 メートル、殿牟田団地 23 号線にあつては、幅員 4.8 メートル、実延長 42.28 メートル、殿牟田団地 30 号線にあつては、幅員 4.58 メートル、実延長 146.43 メートルでございます。

次に、塘ノ内 11 号線及び松ヶ岡団地 20 号線の 2 路線につきましては、従来から当該地区住民の生活道路として利用されておりますことから、認定するものでございます。

道路の概要といたしましては、塘ノ内 11 号線にあつては幅員 4.38 メートル、実延長 73.71 メートル、松ヶ岡団地 20 号線にあつては、幅員 5.56 メートル、実延長 123.82 メートルでございます。

以上のとおり、5 路線を市道として認定するに当たり、道路法第 8 条第 2 項の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

どうぞご審議のほど、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（堀田 英雄君）

ただいま議題となっております市道路線 2 件に対する質疑は、12 月 1 日の本会議で行いますので、御了承をお願いいたします。

日程第 15. 請願第 1 号

○議長（堀田 英雄君）

次に、日程第 15、請願第 1 号中間市国民健康保険税の引き上げの中止を求める請願を議題といたします。

趣旨説明を求めます。田口澄雄君。

○議員（7 番 田口 澄雄君）

請願第 1 号中間市国民健康保険税の引き上げの中止を求める請願について、その趣旨説明を行います。

ことし 8 月 10 日の中間市国民健康保険運営協議会に対して、市長は約 4,000 万円にもものぼる国民健康保険税の引き上げについて諮問をいたしました。

中間市国民健康保険運営協議会では、この諮問を受けて 11 月 8 日付で引き上げに賛成する立場での答申を出しています。今回の条例改定案は、この流れに沿ったものです。

国民健康保険税については、平成 27 年度に引き上げが実施されましたが、さらに平成 29 年度に引き上げるということは、3 年間に二度の引き上げということになります。従来の国民健康保険税の見直しは、平成元年に引き上げた後は、平成 16 年度、そして前回の平成 27 年度と 10 年を越える単位での見直しでしたが、今回のように時を待たずに引き上げていくというのは異例であり、異常でもあります。

国民健康保険法は、第 5 条で国民全体の加入を義務づけ、社会保障としての立場を明確にうたっていますが、国保の実態は憲法 25 条のいう「全て国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」ことから乖離をしている状況です。低所得者が集中してい

ることと、年齢構成の中で高齢者が多いことが特徴のためです。

こうした状況のその責任の最たるものは、国にあることは当然ですが、地方自治体としてその地域に生活する住民の命と生活を守る防波堤としての立場から見ると、国の補完的機関としての役割に責任もあります。

他の市町村が一般会計からの法定外繰り入れ等で赤字を生み出さない努力をしている中で、平成26年以前の中間市の行政対応には問題があったと思います。赤字の解消は、即住民負担の増加でと考える前に、市としての努力を最優先すべきだと思います。

こうした公共料金の引き上げは、可処分所得の減少と、そのことによる地域経済の疲弊へとつながります。負の連鎖による一層の景気の埋没が予測されます。そのことから、今回の国民健康保険税の引き上げについては、中止することを求めるものです。

以上、請願の趣旨説明を終わります。

○議長（堀田 英雄君）

ただいま議題となっております請願第1号に対する質疑は、12月1日の本会議で行いますので、御了承をお願いいたします。

日程第16．会議録署名議員の指名

○議長（堀田 英雄君）

これより日程第16、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第83条の規定により、議長において掛田るみ子さん及び井上太一君を指名いたします。

○議長（堀田 英雄君）

以上で、本日の日程は全て終了いたしましたので、本日はこれにて散会いたします。

午前10時46分散会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する

議 長 堀 田 英 雄

議 員 掛 田 る み 子

議 員 井 上 太 一